学校番号	1202

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	言語文化	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	新編　言語文化　（東京書籍）						
副教材等	カラー版　新国語便覧（第一学習社） 五訂版　常用漢字ダブルクリア（尚文出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

言語文化では、文学的な作品を読み味わい、感性を磨いてほしいと考えています。
授業ではしっかりと説明を聞き、指示に従ってください。内容が理解できたかどうかは、発問に対する応答とファイルのチェック（授業プリントはファイリングする）、定期テストで判断します。宿題(語彙学習・作品読解プリントの予習など)は授業のベースとなる作業ですのできちんと取り組みましょう。わからないことは、積極的に質問してください。

2　学習の到達目標

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することをめざす。

【知識及び技能】

生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身につけるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】

論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。

【学びに向かう力、人間性等】

言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・漢字検定３級程度の漢字を読み書きできる。 ・現代文・古文・漢文を理解するために必要な語句の知識や文学史の知識などを把握して、身につけている。	・教材本文の内容をまとめることができる。 ・教材本文の内容を踏まえて、自分の感想や意見を書くことができる。 ・他の生徒の感想や意見を読んで、自分の考えをより深め、それをまとめて書くことができる。	・授業を集中して聞き積極的に取り組み、現代文・古文・漢文について自ら学ぶ意欲がある。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
1	随筆 ［教材］さくらさくらさくら	a：常用漢字の読みに慣れ、主な常用漢字を書き、文や文章の中で使っている。 b[読]：作品や文章に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉え、内容を解釈している。 c：進んで日本独特の桜に対する感性について理解を深め、学習課題に沿って本文や引用歌の考察を踏まえながら筆者の桜への思いを整理しようとしている。	定期考査 小テスト 授業課題	ワークシート 授業課題	授業観察 ワークシート 振り返りシート
1	小説 ［教材］とんかつ	a：文章の意味は、文脈の中で形成されることを理解している。 b[書]：文章の構成や展開、表現の仕方、表現の特色について評価している。 c：進んで本文に描かれた出来事や会話、行動の描写を捉え、学習課題に沿って、登場人物の心情とその変化を読み取り、主題について考えようとしている。	定期考査 小テスト 授業課題	ワークシート 授業課題	授業観察 ワークシート 振り返りシート
1	古文入門 ［教材］児のそら寝	a：古典の世界に親しむために、必要な文語のきまりや訓読のきまり、古典特有の表現などについて理解している。 b[読]：文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開などについて叙述を基に的確に捉えている。 c：進んで歴史的仮名遣いについて理解し、学習課題に沿って説話のおもしろさを読み取ろうとしている。	定期考査 小テスト 授業課題	ワークシート 授業課題	授業観察 ワークシート 振り返りシート
2	小説 ［教材］羅生門	a：文章の意味は、文脈の中で形成されることを理解している。 b[読]：文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開などについて叙述を基に的確に捉えている。 c：進んで描かれている内容についての見解をまとめ、学習課題に沿って、発表や討論を通じて得た他の意見も踏まえながら、考えを深めようとしている。	定期考査 小テスト 授業課題	ワークシート 授業課題	授業観察 ワークシート 振り返りシート
2	詩歌 ［教材］冬が来た 少年の日 I was born	a：我が国の言語文化に特徴的な語彙力を高め、それらの文化的背景について理解を深め、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[書]：作品の内容や解釈を踏まえ、自分のものの見方、感じ方、考え方を深め。我が国の言語文化について自分の考えをもっている c：進んで表現の効果を理解して詩を読み味わい、学習課題に沿って、作者のものの感じ方について考えようとしている。	定期考査 小テスト 授業課題	ワークシート 授業課題	授業観察 ワークシート 振り返りシート
2	随筆 ［教材］枕草子　うつくしきもの	a：古典の世界に親しむために、古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまり、古典特有の表現などについて理解している。 b[読]：作品や文章の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえ、内奥の解釈を深めている。	定期考査 小テスト 授業課題	ワークシート 授業課題	授業観察 ワークシート 振り返りシート

		c:進んで自分のものの見方、感じ方、考え方を深め、学習課題に沿って、「うつくしきもの」に共通する特徴を捉え、古今異義語について考えようとしている。			
2	漢文入門 ［教材］訓読の基本 故事成語	a:時間の経過や地域の文化的特徴などによる文字や言葉の変化について理解を深め、古典の言葉と現代の言葉とのつながりについて理解している。 b[読]:文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開などについて叙述を基に的確に捉えている。 c:進んで訓読のきまりを理解し、学習課題に沿って、故事成語のもとになった話を読み、故事成語の果たす役割について考えようとしている。	定期考査 小テスト 授業課題	ワークシート 授業課題	授業観察 ワークシート 振り返りシート
3	小説 ［教材］夢十夜	a:常用漢字の読みに慣れ、主な常用漢字を書き、文や文章の中で使っている。 b[書]:文の種類を踏まえて、内容や構成、展開などについて叙述を基に的確に捉えている。 c:進んで文章の構成や展開、表現の特色などを捉え、学習課題に沿って、小説の中に展開する独自の世界を味わおうとしている。	定期考査 小テスト 授業課題	ワークシート 授業課題	授業観察 ワークシート 振り返りシート
3	物語 ［教材］伊勢物語 芥川、筒井筒	a:古典の世界に親しむために、古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまり、古典特有の表現などについて理解している。 b[読]:作品や文章に表れているものの見方、感じ方考え方を捉え、内容を解釈している。 c:進んで歌物語の特徴や表現の仕方について理解し、学習課題に沿って、各章段に描かれた内容を的確に捉えようとしている。	定期考査 小テスト 授業課題	ワークシート 授業課題	授業観察 ワークシート 振り返りシート

4　学習の活動

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（０）時間

・書くこと　…　（１５）時間

・読むこと　…　（５０）時間